



発行所 朝雲新聞社
〒160-0002 東京都新宿区
四谷坂町12-20 K Kビル
電話 03(3225)3841
FAX 03(3225)3831
振替00190-4-17600番
定価一部140円、年間購読料
9000円(税・送料込み)

隊員様のお誕生日、
全力でお祝いいたします！
隊員クラブ・委託食堂
はなの舞
スタッフ一同

中東最大「ドバイ・エアショー」

空自C2輸送機 初出展

日本の高い技術「アピール」

防衛装備庁

ペルシヤ湾岸に位置するアラブ首長国連邦(UAE)の最大都市ドバイで11月12日から16日まで、中東最大の「ドバイ・エアショー2007」が開かれ、日本から空自の新型輸送機「C2」1機が初出展された。防衛省からは大野敏太郎防衛大臣が防衛装備庁や空自関係者と共に現地を訪れ、各国政府や軍の要人にC2の優れた能力と我が国が誇る高い技術力をアピールした。

「ドバイ・エアショー」今回初めてとなった国外の長距離飛行が可能だ。運航訓練に合わせ、2003年製のC2輸送機(4003飛行隊長・吉田哲也2佐以下約20人)がシブチ経由でUAE入りし、12、13の両日、同エアショーで地上展示を行った。防衛装備庁も初参加し、C2をPRするブースを設けた。



中東最大の「ドバイ・エアショー」で海外デビューを飾った空自のC2輸送機。日本が誇る世界最新鋭の中型輸送機として注目を浴び、地上展示の期間中、各国の政府や軍、企業など大勢の関係者が訪れた(写真は11月12日、アラブ首長国連邦のドバイで)＝防衛装備庁提供

い距離で離発着できる▽先進的なナビオニクスや運用システムを装備している▽「など、同機のメリットを紹介した。



「日の丸」の旗を背に、C2輸送機の前で各国メディアの取材に応じる大野防衛大臣(中央)

主な記事
2面 陸・空幕長から部外功労感謝状
3面 防衛省10年 識者メッセ⑤
4面 「ひろば」豪徳寺 1万体の招き猫
5面 「平和安全法制」新任務付与から1年
6面 「訓練」2師団、3普通連などが実射
7面 体校が全日本実業団空手道で3位
8面 「みんな」殉職海自隊員の父の手紙

関係者に知っていただくことも重要だ」と述べていた。大野防衛大臣はドバイ滞在中、UAE軍参謀総長のハド・モハメド・タニ・アール・ルメイシー陸軍中將をはじめ、国防省のマタル・サリム・アリ・アル・タヒール事務次官と会談し防衛交流の強化で一致。英国のリアム・フォックス国防通商相や、チェコのトーマシュ・クワタ国防副大臣(産業協力・産業組織管理担当)とも会談した。

タイで国際装備品展示会
「日本パビリオン」展開
防衛装備庁は11月6日から9日まで、タイの首都バンコクで開かれた「国際防衛装備品展示会」に初出展し、日本企業7社と連携して「日本パビリオン」を展開した。2003年から同国で隔年開催されている東

ジブチの海賊対処活動拠点 隣接地借り上げ、拡大

防衛相「警備上の観点から」

統幕は11月22日、東アフリカのジブチ共和国に置かれている自衛隊海賊対処部隊の活動拠点について、20日に東隣隣接地3ヘクタールを同国政府から新たに追加で借り上げたと発表し、

自衛隊の活動拠点は2011年、ジブチ国際空港の北側の土地12ヘクタールを日本政府が借り上げ、以後、司令部庁舎や隊舎、P3C哨戒機の格納庫などが整備された。

小野寺防衛相は11月21日の記者会見で「ジブチの自衛隊展開部隊(の拠点)に約3ヘクタールの新しい隣接地をさらに借用した形になる。従前からジブチを含めたさまざまな要望がある能力構築支援の中で活用していきたいが、土地が手狭なため、警備上の観点からも取得することが重要だ」と思っている。使用についてはこれからしっかり詰めていきたい」と述べた。

比にTC90無償譲渡

首相見守る中 防衛当局が文書交換

海自のTC90練習機5機をフィリピンに「無償譲渡」する防衛当局間の新たな取り決め(LOA)の署名。



首相見守る中、防衛当局が文書交換。海自のTC90練習機5機をフィリピンに「無償譲渡」する防衛当局間の新たな取り決め(LOA)の署名。

交換式が11月13日、フィリピンの首都マニラで行われた。

東南アジア諸国連合(ASEAN)首脳会議などに出席のため同地を訪れていた安倍首相とフィリピンのドゥテルテ大統領が見守る中、鈴木良之防衛装備庁長官とエレファンテ比国防次官が署名された文書交換し、握手を交わした。

TC90は当初、日本からフィリピンへの有償貸付として移転が決まり、今年3月、まず2機が海自徳島基地から比海軍サングレー基地に引き渡された。昨年11月からは比海軍のバイロツトが来日して徳島基地で操縦法を学び、回国への移転準備が進められてきた。

その後、本年成立した不用品の無償譲渡などを可能とする自衛隊法上の規定による初めてのケースとして、10月23日に行われた

音楽の

1914年、欧州で始まった世界大戦は最初の冬を迎えた。西部戦線は果てしない塹壕戦となった。大量の砲弾が飛び交い毒ガスが使われ、戦いは凄惨なものに変わっていった。フランスのウクリン片田舎、フランス・スコットラン。ド軍とドイツ軍が対峙していた。12月24日クリスマス夜の夜、祝すべき祭壇も聖歌もなく両軍の間に雪が降り始める。ドイツ軍の塹壕に世界的新なテノール歌手がいた。同様に促され、彼は戦場の夜空に朋友よりも人々々々クリスマスキャロルを歌い上げる。ほとんどの歌手はフランスの兵士が握手

海幕長がフ
徳島TC
比海軍少



村川海幕長は11月24日まで、フィリ